

(別紙)

第三者評価結果

I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

| | | 第三者評価結果 |
|--|-----------------------------------|---------|
| I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。 | | |
| 1 | I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。 | a・①・c |
| <p><コメント></p> <p>保育理念「こころを育てる」は、法人の創業者が人に気遣える子どもを育てたいとの思いから作成されています。保育理念や保育方針、保育目標は玄関や事務所、各クラスに掲示され、ホームページや「えんだより」、園のしおり等で周知を図り、職員は毎日の朝礼で唱和しています。しかし、保育方針や保育目標の内容は理念との整合性が読み取れません。今後は保育理念や保育方針、保育目標の整合性を図り、職員の行動規範となることを期待します。</p> | | |

I-2 経営状況の把握

| | | 第三者評価結果 |
|--|---|---------|
| I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。 | | |
| 2 | I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。 | a・①・c |
| <p><コメント></p> <p>社会福祉全体の動向について町や福祉医療機構から情報を取得しています。法人の理事会においても協議が行われ、当園においても施設長（他園と兼務）や園長、事務長と経営状況の課題について協議しています。しかし、口頭での協議が多く文書化まではあまりされていません。今後も経営環境の変化等を的確に把握し、協議された内容を文書で残されることを期待します。</p> | | |
| 3 | I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。 | a・①・c |
| <p><コメント></p> <p>職務執行状況報告書を評議会でも共有し、解決すべき課題について施設長や園長、事務長は把握していますが、職員へ課題の説明はされておりません。今後は職員へ経営課題を周知し共有されることを期待します。</p> | | |

I-3 事業計画の策定

| | | 第三者評価結果 |
|---|---------------------------------------|---------|
| I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。 | | |
| 4 | I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。 | a・b・④ |
| <p><コメント></p> <p>中・長期計画は策定されておりませんので「C」評価となります。</p> | | |

| | | |
|--|---|-------|
| 5 | I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。 | a・b・c |
| <p><コメント></p> <p>単年度の計画は策定されておりますが、中・長期計画を踏まえて策定されてはいませんので「C」評価となります。</p> | | |
| I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。 | | |
| 6 | I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。 | a・b・c |
| <p><コメント></p> <p>事業計画は園長が職員や施設長の意見を踏まえ、事務長がとりまとめて策定しています。しかし、事業計画について職員の理解不足がみられます。今後は策定にあたり職員の参画を図り、職員が内容を理解することを期待します。事業計画が職員等の参画のもとで策定されていないので「C」評価となります。</p> | | |
| 7 | I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。 | a・d・c |
| <p><コメント></p> <p>保護者には入園時や進級時に園のしおりを用いて説明しています。園のしおりには事業計画の一部が掲載されていますが、事業計画の全ては周知していません。今後は事業計画を保護者に周知されることを期待します。</p> | | |

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

| | | |
|--|---|---------|
| | | 第三者評価結果 |
| I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。 | | |
| 8 | I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。 | a・d・c |
| <p><コメント></p> <p>日々の保育において、園長から日常的に職員に保育に関する助言や指示が行われています。月案や週案、記録に対して園長がコメントを記入していますが、クラス内での共有で留まっており園全体での共有はなされておられません。今後は自己評価、第三者評価を計画的に実施することで組織的にPDCAサイクルにもとづく保育の質の向上に向けた取組が行われることを期待します。</p> | | |
| 9 | I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。 | 非該当 |
| <p><コメント></p> <p>第三者評価は今回初めての受審となりますので非該当となります。</p> | | |

II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ

| | |
|--|---------|
| | 第三者評価結果 |
|--|---------|

| | | |
|---|---|-------|
| II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。 | | |
| 10 | II-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>職務分担表に施設長・園長・事務長の役割が記載され不在時の権限委任等も明確化されています。業務継続計画が各クラスに配置され、いつでも確認できるようになっています。しかし、園内での施設長や園長の役割や責任について職員への周知が不十分です。更なる周知と理解の促進に期待します。</p> | | |
| 11 | II-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>施設長は社会福祉法人の経営に関する研修に参加されております。園長は幼保小中連絡協議会に参加し、遵守すべき法令等を把握されています。法人役員に福祉や保育に関する有識者がおり、保育や福祉に取り巻く法令等の情報を得やすい環境です。職員には、法令等について口頭で伝えております。今後は職員への周知の仕方を工夫したり、職員が理解できるように研修を行う等、取組まれることを期待します。</p> | | |
| II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。 | | |
| 12 | II-1-(2)-① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>毎日の朝礼では園長や保育士、看護師、調理師が参加し、保育や給食における注意点等を全職員に周知しています。園長が研修計画を作成し全職員に研修の参加を促しています。内部研修も企画しています。今後も保育の質の現状について評価・分析し、改善に取組まれることを期待します。</p> | | |
| 13 | II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>施設長が経営の課題について、園長や事務長に指示し経営の改善や業務の実効性を高めております。各クラスにタブレットを導入し情報共有アプリにて保護者とのやりとりを行う等、保育士の業務の負担軽減や実効性が図れています。しかし、施設長は2つの保育園を兼務しているため十分ではありません。今後も経営の改善や業務の実効性を高められることを期待します。</p> | | |

II-2 福祉人材の確保・育成

| | | |
|--|---|---------|
| | | 第三者評価結果 |
| II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。 | | |
| 14 | II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>保育園に必要な人員体制や人材に関する考え方は確立していますが、計画までは作成されておりません。人材紹介会社や公共職業安定所を活用し保育士の確保に努めています。看護師を採用</p> | | |

| | | |
|--|--|-------|
| <p>子どもの病気の早期発見、早期対応することで、保護者等や保育士の安心が図られています。調理師を直接雇用することで、園で採れた野菜等を給食やおやつに臨機応変に取り入れることができています。今後は具体的な計画が策定されることを期待します。</p> | | |
| 15 | II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。 | a・b・c |
| <p><コメント></p> <p>人事基準・人事考課の基準がありません。今後は期待する職員像を明確にし、人事基準や人事考課について基準を定め、職員面談等で職員の意見を聴取し人事考課について職員にフィードバックされることを期待します。人事基準・人事考課がありませんので「C」評価となります。</p> | | |
| <p>II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。</p> | | |
| 16 | II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。 | a・b・c |
| <p><コメント></p> <p>日頃から園長や事務長が中心となり職員の意向を聞いています。また、年1回、職員面談を実施して働きやすい職場作りに努めています。職員からは有給休暇を取りやすいとの声が多く聞かれます。ロボット掃除機も導入し業務負担軽減に努めています。今後は職員面談にて実際の業務量や意見の聴取を充実させ、ワーク・ライフ・バランスに配慮した働きやすい職場となることを期待します。</p> | | |
| <p>II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。</p> | | |
| 17 | II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。 | a・b・c |
| <p><コメント></p> <p>目標について職員個々で設定はしていますが、園として目標は立てられてはいません。人権擁護のための職員のセルフチェックも園で促していますが、フィードバックはされておらず管理は不十分です。今後は職員一人ひとりの目標管理のための仕組み作りが期待されます。</p> | | |
| 18 | II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。 | a・b・c |
| <p><コメント></p> <p>研修計画は園長が中心となり策定され、保育士（非常勤も含め）や看護師、調理師も研修に参加しています。園内研修として保育士が他のクラスの保育参観を計画しています。今後は、職員の育成に向けた研修の機会が充実することを期待します。</p> | | |
| 19 | II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。 | a・b・c |
| <p><コメント></p> <p>各職員の資格状況は一覧表等にて把握し管理しています。外部研修の情報は、全職員に周知し参加できるようにしています。しかし、研修に参加する職員の偏りが見られます。今後は研修に参加しやすいような環境整備に期待します。</p> | | |
| <p>II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。</p> | | |
| 20 | II-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。 | a・b・c |
| <p><コメント></p> <p>実習生受け入れのマニュアルは整備されていませんが、保育士や看護師の実習を受入れております。実習については学校側のマニュアルに沿い、各クラスの担当者が担っています。今後は、</p> | | |

実習生受入れマニュアルを作成されることを期待します。

II-3 運営の透明性の確保

| | | 第三者評価結果 |
|---|---|---------|
| II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。 | | |
| 21 | II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>法人の財務諸表等は福祉医療機構のホームページに公開していますが、保護者等や地域への周知が不十分です。今後は園のホームページ等にて、今回の受審結果を含め、相談や苦情等についても個人情報に配慮し同意を得た上で公開する等の取組を望みます。</p> | | |
| 22 | II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>内部監査は法人内において、毎年実施されています。社会保険労務士とも提携し労務関係の助言を得ています。理事には司法書士や元行政職員が入っており内部からも意見を貰いやすい環境にて運営していますが、外部の専門家による監査支援等は実施されておりません。</p> | | |

II-4 地域との交流、地域貢献

| | | 第三者評価結果 |
|--|--|---------|
| II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。 | | |
| 23 | II-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>園では子育て地域活動計画として隣接する小学校と交流を深める取組として、小学校が実施するさつまいも作りに参加しています。また、他の小学校とオンラインにてモニターをとおして子ども同士が対話を楽しんでいます。地域の行事が載ったチラシ等を玄関前の掲示板に掲示し保護者等に周知しております。今後は、保育園からも地域との交流を広げる計画を立てることを期待します。</p> | | |
| 24 | II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>ボランティアの受入れとして、音楽活動グループが来園し子供向けのコンサートが行われています。また、小学生の職場見学や中学生の職場体験、高校のインターンシップを受入れています。しかし、ボランティア受入れに対する基本姿勢や受入れに関するマニュアル等が整備されていません。今後は、受入れ体制の整備や必要な研修等を行うとを期待します。</p> | | |
| II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。 | | |
| 25 | II-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>園長は町の幼保小中連絡協議会や要保護児童対策地域協議会等に参加して、県や市町の状況の</p> | | |

| | | |
|---|---|-------|
| 把握に努めています。虐待に関しては町の支援センター、障害に関しては町外にある障がい児支援施設とそれぞれ連携を図っています。今後は、社会資源のリストを作成し地域のネットワーク化の強化に取り組まれることを期待します。 | | |
| Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。 | | |
| 26 | Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>地域の具体的な福祉ニーズ・生活課題等は町で実施されている園長会議等にて把握しています。今後は更に福祉ニーズ把握のため、相談事業等を実施する等の取組を期待します。</p> | | |
| 27 | Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>地域の福祉ニーズ等にもとづき、土曜日の給食の提供や社会福祉協議会の貸出リストに園で保有する太鼓やテント等を登録しています。園にて育児に関する専門家による講演会を企画し、他園にも周知し参加を呼びかけています。今後も地域福祉に貢献する公益的活動を行うことを期待します。</p> | | |

Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

| | | 第三者評価結果 |
|--|--|---------|
| Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。 | | |
| 28 | Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。 | a・⑩・c |
| <p>保育理念や基本方針等に、子どもを尊重した保育について基本姿勢が示されていますが、各文書間での整合性が読み取れません。子どもの尊重や基本的人権への配慮についての研修等はありません。今後は園の目標実現に向けて、基本姿勢の見直しを行い、職員の共通理解が深まることを期待します。</p> | | |
| 29 | Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>おむつを交換する際には、ついたてを使用し他者から見えないように配慮しています。プール遊びをする際は、全員がTシャツを着用してなるべく肌を露出しないように配慮しています。しかし、プライバシー保護に配慮した具体的な規程やマニュアル等はなく、職員個人の判断で対応しています。今後は、規程やマニュアルを整備し、職員研修の実施を期待します。</p> | | |
| Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。 | | |
| 30 | Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>利用希望者からの問い合わせや見学の希望者には、園長等が個別に対応しています。また、保育園のホームページやパンフレットにて、利用希望者に情報提供をしています。今後は、更にわ</p> | | |

| | | |
|---|--|-------|
| かりやすい園の情報を公開することを期待します。 | | |
| 31 | Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>保育の開始にあたっては、園長等が保育園しおりを用いて説明し保護者から同意書を得て町に提出し、支給決定がなされています。特に配慮が必要とする保護者には時間をかけて対応しています。保育の変更にあたっては、園長が中心となり事前に準備しスムーズに変更届を出せるようにしています。しかし、保育園しおりには、重要事項説明に必要なすべての項目までは記載されておりません。今後は、しおりと重要事項説明書の内容を確認して、適切に保護者へ説明し同意を得ることを期待します。</p> | | |
| 32 | Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>保育所等の変更にあたり、町内の保育園間では児童票のコピー等を用いて引き継ぎを行っています。町外に変更した場合は、転園先の自治体や事業所、担当者によって対応が統一されていません。今後は、保育園として送りの手順や引継ぎ文書等を定められることを期待します。</p> | | |
| Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。 | | |
| 33 | Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>子どもの満足は日々の保育の中で、子どもの表情やことば、活動の様子から把握しています。行事に関する保護者アンケート調査は実施していますが、その他の満足度調査等は実施されていません。今後は定期的に保護者等へ満足度調査を実施し、保育所に対する意見や要望等を把握し改善に取組まれることを期待します。</p> | | |
| Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。 | | |
| 34 | Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>苦情解決の体制は整備されており、園長が解決責任者として保育士から内容を確認し個々の事例に対応しています。しかし、苦情処理簿の記録件数は数件にとどまっております。今後は、保護者に対して苦情解決の仕組みを適切に説明し周知されることを期待します。</p> | | |
| 35 | Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>保護者からの相談や意見は、送迎時に玄関等で職員が対応しています。相談や意見の内容に応じて職員や場所を変える等して対応しています。今後はアンケート等を実施し、保護者からの相談や意見を把握したり述べやすい環境を再度検討されることを期待します。</p> | | |
| 36 | Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>職員は、保護者からの相談や意見に対し、内容に応じて園長に相談し迅速な対応に努めています。</p> | | |

| | | |
|---|---|-------|
| <p>すが、保護者からの意見を積極的に把握する仕組みは十分ではありません。今後は、保護者相談対応マニュアル等を作成し意見等を迅速に把握し、改善等を図ることを期待します。</p> | | |
| <p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</p> | | |
| 37 | <p>Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。</p> | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>事故対応マニュアルや危機管理マニュアルが作成されています。事故やヒヤリとしたことが起こった場合は、クラス内で話し合い記録に残しています。記録物を園長に報告しミーティングにて他の職員に周知しています。しかし、園全体で検討することはなく、リスクマネジメントに関する研修は実施されていません。今後は、リスクマネジメント体制を構築し、職員研修等を行い、安心・安全な保育を実施することを期待します。</p> | | |
| 38 | <p>Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。</p> | ⑩・b・c |
| <p><コメント></p> <p>感染症マニュアルや嘔吐処理マニュアルが整備されています。看護師による職員研修が全職員に実施されており、職員の意識も高くなっています。保護者への周知は園の情報共有アプリからの配信や玄関前にある掲示板により適切になされています。嘔吐処理について、マニュアル等にもとづき適切に対応しています。</p> | | |
| 39 | <p>Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。</p> | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>危機管理マニュアルや業務継続計画等を基に、毎月、避難訓練や引渡し訓練を行い災害時における子どもの安全確保に取り組まれています。食料や水、備品等の備蓄はありますが、リスト化はされておらず管理責任者も明確にはなっていません。今後は備蓄リストを作成するとともに管理責任者を明確にし、自治会や福祉関係団体と連携した取組を期待します。</p> | | |

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

| | | |
|--|--|---------|
| | | 第三者評価結果 |
| <p>Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。</p> | | |
| 40 | <p>Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。</p> | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>標準的な実施方法として、年間計画は法人が定め、月間はクラス責任者、週間はリーダーが作成し保育を実施しております。しかし、標準的な実施方法の作成についての研修や指導等が行われていません。今後は各職員のスキル等にもとづき、研修や指導等の実施を期待します。</p> | | |
| 41 | <p>Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p> | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>標準的な実施方法の見直しについては、都度、問題を取り上げ検討し改善を図っていますが、保</p> | | |

| | | |
|---|--|-------|
| <p>護者等の意見はあまり反映されていません。今後は実施方法の定期的な見直しや保護者等からの意見を反映されることを期待します。</p> | | |
| <p>Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</p> | | |
| 42 | Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に作成している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>指導計画は新入園児オリエンテーション時の聞き取りや、保護者のニーズを踏まえて作成しています。今後は指導計画作成の責任者の設置や、様々な職種の関係職員が参加して指導計画が作成されることを期待します。</p> | | |
| 43 | Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>指導計画は実施状況の評価と計画の見直しに関する手順を組織として定め実施しています。しかし、次の計画に連動していない箇所が見受けられます。今後は、PDCAサイクルが機能されることを期待します。</p> | | |
| <p>Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</p> | | |
| 44 | Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>毎朝のミーティングや毎月の職員会議等をとおして職員間の情報共有化が図られています。しかし、記録について職員により記載内容や書き方に差異が生じています。今後は、職員間で円滑な情報共有が出来るよう記録要領の作成を期待します。</p> | | |
| 45 | Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>個人情報保護規程はありますが、職員が規程を十分に理解し実践するまでには至っておりません。今後は、情報管理体制を見直し、改めて職員研修を行い適切な情報の管理を実施されることを期待します。</p> | | |

A-1 保育内容

| | | |
|---|---|---------|
| | | 第三者評価結果 |
| <p>A-1-(1) 全体的な計画の作成</p> | | |
| A① | A-1-(1)-① 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて全体的な計画を作成している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>全体的な計画は園長が主になり令和5年に作成されています。全体的な計画は保育所の理念や方針、目標に基づいて作成されていますが、保育園の実情に合わない箇所もあります。全体的な計画は種々のマニュアルと一緒に綴られ、各クラスに配置され、職員がいつでも見られるようになっています。今後は定期的な見直しを全職員の参画の下に行い、実情に沿った内容となることを期待します。</p> | | |

| | | |
|--|---|-------|
| A-1-(2) 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開 | | |
| A② | A-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。 | a・㊦・c |
| <p><コメント></p> <p>当園は令和4年に開所し、各年齢の発達に応じて、安全面を考慮した環境が整備されています。0歳児の部屋の床はクッション材を使用したり、3歳児からは子ども一人ひとりに机を用意し落ち着いて遊べる環境を整備しています。保育所内外の設備や用具の点検は定期的実施されています。寝具は毎週金曜日に家庭に持ち帰ってもらい子どもが気持ちよく午睡ができるように協力してもらっています。トイレは、年齢に合わせて施工されており、トイレトレーニングが行いやすくなっています。今後も子どもが心地よく過ごせる環境を整備されることを期待します。</p> | | |
| A③ | A-1-(2)-② 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。 | ㊦・b・c |
| <p><コメント></p> <p>保育士は「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を活用し、日頃の保育について振り返る機会があります。このチェックリストは人権擁護の視点から良くないと考えられるかかわりを大きく5つのカテゴリーに分け、その行為がなぜ良くないのかを関連する条文等が記載されています。保育士は子ども一人ひとりの発達の個人差を把握し保育を行っています。</p> | | |
| A④ | A-1-(2)-③ 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。 | ㊦・b・c |
| <p><コメント></p> <p>生活習慣の習得については、子ども一人ひとりの発達に合わせて行っています。食事については、自分で食べる楽しみがわかるように援助しています。トイレトレーニングについては、個人差がありますが、1～2歳児頃から興味を持った子どもの様子を見ながらトイレに座る援助を行っています。午睡の時間に眠れない子は、保育士が横に添い寝をする援助を行っています。着脱については、3歳児頃から自分でやろうとする気持ちがでてくるため、様子を見ながらできない部分を援助しています。手洗いは1歳児からハンドソープを手につけてあげて自分で手を洗う習慣がつくようにしています。各クラスには0歳児から子ども一人ひとりのロッカーが設置されており、子どもが自分の持ち物をロッカーに整理整頓する習慣を身につけられるように工夫されています。</p> | | |
| A⑤ | A-1-(2)-④ 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。 | a・㊦・c |
| <p><コメント></p> <p>2歳児までは保育士がある程度の環境を設定しています。3歳児以上になると、子ども同士で「今日は何して遊ぶ？」など、話し合っていて決めています。保育士は会話や絵本をとおして子どもが主体的に遊べるように努めています。戸外の散歩で自分の知り合いや地域の人とすれ違ったりする際には挨拶をするなどしています。今後はより社会体験が得られる機会が増えることを期待します。</p> | | |
| A⑥ | A-1-(2)-⑤ 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | ㊦・b・c |

| | | |
|--|---|-------|
| <p><コメント></p> <p>部屋の壁や家具の角にはクッション材を使用したり、テラスのサッシにはゴムテープをつけ、けがをしないように工夫しています。月齢に応じて発達の差が大きいので、子ども一人ひとりに応じて、活動・休息の生活リズムに対応しています。離乳食においても、保護者と連携しながら、成長に合わせて対応しています。各子どもに用意された連絡帳を活用し、園での生活を保護者に伝え、また、家庭での様子を園でも把握できるようにしています。</p> | | |
| A⑦ | A-1-(2)-⑥ 3歳未満児(1・2歳児)の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>自我が目覚める年齢になるため、かんしゃくを起こし噛んでしまうこともあるため、子どもに合わせた声かけを行い安全に保育ができるように努めています。保育士が絵本や紙しばいを読み聞かせることで、子どもが感じたことを声に出す等して、自分なりに表現できるように取り組んでいます。今後は保育士以外の大人との関わりが持てるようになることを期待します。</p> | | |
| A⑧ | A-1-(2)-⑦ 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | ⑩・b・c |
| <p><コメント></p> <p>保育士は子どもたちが主体的に遊べるように援助すると共に、子ども一人ひとりが自分の思いだけでなく、相手の思いを聞き入れることに気づけるように保育に取り組んでいます。自分ができないことを友だちと一緒にやることで、できるようになる喜びがもてるようにしています。子どもの育ちや協同的な活動は、保護者には個人面談で伝えていきます。就学先の学校に町独自の取り組みであるアプローチカリキュラムを年長児担任が作成し学校に渡しています。園舎内に「デン」という秘密基地のような空間が設けられ、子どもが安心して遊べる環境を整備しています。</p> | | |
| A⑨ | A-1-(2)-⑧ 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>障害のある子どもの個別の指導計画が作成され、計画に基づいた保育が行われています。保育園で気になる子どもがいた場合は、町の子育て支援センターに連絡し医療機関につながるよう取り組んでいます。保育士は、障害のある子どもの保育について、町外にある障がい児支援施設に行き支援児に対する保育の方法について聞いたり、来園してもらい保育の現場を観察し助言を受けています。当園から障がい児支援施設に通っている子どもがおり、保護者との連携がとれるようになっています。保育士は幼児教育センターで行われる研修にも参加しています。今後も、障害のある子どもが安心して通えることができる環境を整備されることを期待します。</p> | | |
| A⑩ | A-1-(2)-⑨ それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>保育標準時間や保育短時間を利用している子どもが殆どで、延長保育も18時30分までです。職員は遅番・早番ノートや人数チェック表、保育日誌を確認し保育士間の引継ぎを行っています。延長保育を利用している子どもに対して、保育士は子どもの気持ちに寄り添う言葉かけを行</p> | | |

| | | |
|---|---|-------|
| <p>っています。今後も、子どもが安心して長時間生活できる環境が、更に充実することを期待します。</p> | | |
| A⑩ | A-1-(2)-⑩ 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>町の方針として、未就学児から義務教育終了まで、町で連携してみていくという考えがあります。その一環として、町の担当課の職員が園に来て、子どもや保護者に対してプログラミングのイベントを開催し、イベント終了後に、保護者に小学校の話をする機会があります。子どもには隣接する小学校の運動会に参加する機会があります。1月頃に年長クラスの保護者を対象に個人面談を行っています。クラス担当の保育士と小学校との交流会や研修会も実施されています。今後は町外に就学した場合の連携について検討されることを期待します。</p> | | |
| <p>A-1-(3) 健康管理</p> | | |
| A⑫ | A-1-(3)-① 子どもの健康管理を適切に行っている。 | a・⑫・c |
| <p><コメント></p> <p>年間保健計画が作成され、それに基づいて子どもの健康管理を行っています。子どもの体調変化やけがに関してはクラス担任と看護師が情報共有し、保護者へ子どもの状態や経過、対応方法を伝え、その後の確認を行っています。また、情報共有アプリを使用し健康に関する情報をリアルタイムで配信しています。入園前に熱性けいれんなどの既往がある子どもについては園と保護者で面談を行い、保護者に連絡する指標を決めています。保育士に乳幼児突然死症候群に関する知識を周知し、必要な取組は行われていますが、保護者へは行われていません。今後は保護者へも情報提供されることを期待します。</p> | | |
| A⑬ | A-1-(3)-② 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。 | ⑫・b・c |
| <p><コメント></p> <p>年2回、内科・歯科健診が実施され、結果については保護者にお便りで伝えていきます。健診結果を踏まえ、看護師が中心となり歯磨き指導を行ったり、看護師が保育士に疾患に関する勉強会を開催し理解を深めています。</p> | | |
| A⑭ | A-1-(3)-③ アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。 | a・⑭・c |
| <p><コメント></p> <p>アレルギー対応マニュアルに基づいてアレルギー疾患のある子どもに対応しています。入園時に食物アレルギーの調査を行い、子どもの状況把握に努め、医師にアレルギー疾患生活管理指導表を提出してもらっています。食事は他の子どもの食器と色を変えたり名札をつけるなどして誤食防止に努めています。職員に対してアレルギーや慢性疾患に関する研修や情報共有はできていますが、他の子どもや保護者への周知は行えていません。</p> | | |
| <p>A-1-(4) 食事</p> | | |
| A⑮ | A-1-(4)-① 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。 | a・⑮・c |
| <p><コメント></p> <p>子どもには食事は手作りで、また、野菜をたくさん食べさせたいとの法人の思いがあります。園で採れた野菜を給食に取り入れて興味を持てるようにしています。また、お米について1日か</p> | | |

| | | |
|--|--|-------|
| <p>けて学ぶ機会を設けています。自分が食べた食事が体の中でどのような働きがあるのか分かりやすいように、三大栄養素をイラストにして保育室や廊下等に掲示しています。今後は家庭と連携し家庭においても食育に関する取組みが推進されることを期待します。</p> | | |
| A⑩ | A-1-(4)-② 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を 供している。 | a・⑩・c |
| <p><コメント></p> <p>毎月行われる給食会議では、保育士から子どもたちが実際に食べてみてどうだったかを、栄養士に報告し、献立の改善を図っています。入園前に食物アレルギーのある子どもについて、園と保護者で面談したり、毎月の献立の中に使用されている食材を保護者に確認してもらってから給食を提供しています。コロナ感染症予防のため、調理員は直接、子どもが食べる様子を見たり話を する機会が殆どありませんでしたが、保育士から子どもたちの様子を聞いて現状を把握しています。今後は調理室マニュアルに基づいて、子どもたちが安心して食べることのできる食事が提供されることを期待します。</p> | | |

A-2 子育て支援

| | | 第三者評価結果 |
|---|--|---------|
| A-2-(1) 家庭との緊密な連携 | | |
| A⑪ | A-2-(1)-① 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。 | a・⑪・c |
| <p><コメント></p> <p>保護者とは朝夕の送迎や連絡帳等にて情報交換がなされています。送迎場所は0歳児以外は玄関にて出勤している保育士等が行い、帰りはクラス担任が対応していますが、忙しい時は十分な時間がとれていません。0歳児は朝、夕とも、保育室のテラスにて行われており、担当保育士と情報交換が行われています。連絡帳は3歳未満時はありますが、3歳以上児は情報共有アプリで連絡するだけになります。今後は、3歳以上児の家庭との連携の方法について検討されることを期待します。</p> | | |
| A-2-(2) 保護者等の支援 | | |
| A⑫ | A-2-(2)-① 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。 | a・⑫・c |
| <p><コメント></p> <p>保護者からの相談は、内容に応じて対応する保育士等や場所を決めるようにしています。保護者からの相談は記録されていることもありますが、口頭で済ませることが多いです。今後は記録を残し、保育士間での周知、共有が図れることを期待します。</p> | | |
| A⑬ | A-2-(2)-② 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。 | a・⑬・c |
| <p><コメント></p> <p>危機管理マニュアルの中に虐待等権利侵害を発見した場合の対応等が策定されています。保育士等は日頃から子どもの身体の観察を行い早期発見・早期対応に努め、保護者とコミュニケーションを十分にとるようにしています。気になることがあれば、町の担当課に相談し、助言をもらう体制ができています。今後は、マニュアルに基づき園内研修を行うことを期待します。</p> | | |

A-3 保育の質の向上

| | | 第三者評価結果 |
|---|---|---------|
| A-3-(1) 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価） | | |
| A⑳ | A-3-(1)-① 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価） を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。 | a・㊦・c |
| <p><コメント></p> <p>年間指導計画や月間・週指導計画、個別指導計画について担当保育士が振り返り、気づきを記入する機会がありますが、気付いた点が次の計画に反映されていることが少ないです。人権擁護のためのセルフチェックリストについての取組はありますが、組織として評価までには至っていません。今後は、PDCAサイクルが機能することを期待します。</p> | | |